

# 石巻市の復興まちづくり (第39回)

このコーナーは、市の今後の復興まちづくりに関する情報をお知らせします。今回は、地域コミュニティ再生のための施策について紹介します。

## 地域コミュニティの再生

### 地域コミュニティの現状

仮設住宅や自力再建先への移転により、震災前にできていた地域のつながりが多数失われました。

現在、復興公営住宅等への入居が徐々に可能となり、また、新市街地の整備も進んでいます。復興公営住宅へ入居された方・既成住宅地に戸建て再建された方・新市街地に移転された方・震災前からの住民の方々が、ともに協働できる、新しい地域コミュニティの形成が求められています。

### 地域コミュニティ再生に向けて

・市民が地域のつながりを創る取り組みを支援しています。

#### 復興公営住宅入居事前説明会

市街地の復興公営住宅に入居される方々を対象に、入居にかかる必要書類や共同住宅のルール等の事前の説明会で、入居者同士の顔合わせや懇談、さらには町内会長・行政区長・民生児童委員・地区担当保健師等の地域の方々を紹介する等、コミュニティ形成に配慮した説明会を実施しています。

#### ◇説明会の流れ

##### 第1回説明会

- ・初顔合わせ(自己紹介)
- ・入居手続き

##### 第2回説明会

- ・地域役員紹介
- ・懇談会
- ・現地見学

##### 第3回説明会

- ・団地会の結成
- ・鍵引き渡し
- ・復興公営住宅での生活について

問 地域協働課 (内線4236)

#### コミュニティづくり支援

既存の町内会や、行政区単位の自治組織を対象に、地域づくりのためのコミュニケーション形成を推進する目的で実施する、交流イベント等の事業に対し、助成しています。

助成額 1団体 上限10万円

助成実績 平成26年度 129件  
平成27年度(10月末時点) 134件

具体的な事業の例:夏祭り、地域清掃、運動会等

問 地域協働課 (内線4236)

#### 復興公営住宅コミュニティ促進

復興公営住宅周辺の既存町内会および行政区を対象に、復興公営住宅の入居者と近隣住民の交流を図る事業に対し、助成しています。

助成額 1復興住宅団地 上限10万円(1回限り)

助成実績 平成27年度(10月末時点) 3件  
具体的な事業の例:歓迎会、交流会等

問 地域協働課 (内線4236)

### 地域コミュニティの役割

#### ○身近な地域コミュニティ

- ・自治会 ・行政区 ・町内会
- ・契約講等

#### ひとまとまりの町内会(自治会)



#### ○地域コミュニティの役割

##### ・安全・安心

地域の方とお互いにコミュニケーションをとることで、身近に相談相手ができたり、生活の安心につながります。

また、地域が抱える防犯や環境美化といった課題に対して、町内会等で行う防犯活動やごみ集積所の清掃等に参加していくことで、より住みやすいまちにすることができます。



##### ・防災・減災

東日本大震災や阪神・淡路大震災の際、地域の方々の共助が、減災や救助に役立っています。

地域コミュニティが形成されると...



### 復興公営住宅整備の進捗状況 (10月末時点)

○市全体(計画戸数 4,500戸)

設計着手率	76.4%(3,440戸)
工事着手率	75.2%(3,387戸)
入居開始率	34.5%(1,554戸)



市営駅前北通り復興住宅

#### ○地域づくりコーディネート事業

住民自治組織の推薦を受けたNPO・一般社団法人等の市民公益団体が、コミュニティの再生・強化を推進するため、住民主体による地域づくりやコミュニケーションづくりを支援する事業です。

#### ※事業の様子



問 地域協働課 (内線4236)